



明蓬館高校は2009年4月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。

インターネットをフルに活用し、定期テストではなく成果物で学習を評価、年4日間安宅に宿泊しスクーリング(面接授業)を受ける学習システムです。

本校(安宅)に通ってくる生徒達

入学式から早一か月が過ぎ、新入生達も少しずつ高校生活に慣れてきました。川崎本校の所属は22名ですが、8名のスクール生達は町のふれあいバス(片道100円)にて毎日、安宅を往復しています。

週5日通ってくるスクール生は地元川崎町の3中学校(川崎中・鷹峰中・池尻中)の卒業生に加え、添田中、勾金中、糸田中の卒業生、県立高校・私立高校からの転入生達です。自宅でインターネット授業を中心に学習するネット生は伊田中・日新館中の卒業生、嘉穂高校からの編入生等です。午後からは、ネット生達がわからないところを聞きに通って来ます。

ふれあいバスや田んぼのあぜ道で、安宅の皆さま方からはいつも温かい声掛けをいつもいただいているようです。ありがとうございます。

バスでのマナー、身だしなみ、地域でのごあいさつ等、指導はしていますがまだまだ成長過程の生徒達。不十分な点が多々あるかと存じますが、どうぞ今後とも地域の皆さまのご指導よろしくお願いいたします。

明蓬館地域支援協議会

新委員さん14名が決まりました。安宅区からは下記の6名の皆さま方が委嘱を受けて下さいました。顧問は小田幸男町長と教育長です。

- 会長 小峠 求
- 副会長 宗近 誠
- 委員 伊藤 雅幸
- 委員 石井 清實
- 委員 島田 幸一
- 委員 林 則孝

坂本鉄丸前会長他旧委員の皆様には本当にお世話になりました。感謝申し上げます。



←新入生歓迎遠足は、観光農園「ピュタのイチゴ狩り」ランチバイキングです。自然の中のおしゃれな空間にうっとりしながら、心もおなかも満腹に...

↑川崎町ふれあいバス(100円)

在籍状況(H23. 5月現在)				
	1年	2年	3年	計
男子	19名	20名	8名	47名
女子	6名	16名	11名	33名
計	25名	36名	19名	80名
前年同月実績 55名		前年同月比1, 45倍増		

本校所属生徒 内訳(H23. 5月現在)				
川崎町	田川市郡	筑豊	その他	計
9名	5名	3名	5名	22名

後期編入・転校生前期願書受付中

本校スクーリング見学会

<体験見学日程>

時間: 10:00 から 18:00

場所: 川崎町本校 校舎

- 7/1 (金) ピザ窯体験等
- 2 (土) 美術授業体験等
- 3 (日) 英会話授業体験等
- 4 (月) ネット学習体験等

*ランチ(無料)準備の都合上、電話・FAXにてお申し込みください。
 *不登校、特別支援等の個別相談も行っております。0947(49)5111

- 携帯の連絡掲示板
- 明蓬館携帯メールアドレス s-mhk@docomo.ne.jp

<http://at-learn.co.jp/em/>

成田滋 校長のお耳を拝借
 「震災は忘れないうちにやってくる」
 今後予想される震災に備え、登下校中や学校から帰宅できなくなった場合を想定した緊急連絡の掲示板という仕組みを作りました。3・11の震災後は、携帯電話は繋がらなくなりました。それに引き替えインターネットは24時間使えたことは大変助かりました。携帯メールも使うことができ、互いに連絡しあうことができました。しかし、停電になるとPCやテレビなどから情報を得ることができません。
 緊急の連絡掲示板は、停電に備えて携帯を活用する連絡手段です。どうか自分の携帯には学校の携帯メールアドレスや携帯用の連絡掲示板のアドレスを必ず登録しておいてください。「震災は忘れたところにやってくる」ことにも備えましょう。



校章のコンセプト

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています。

総合的学習の時間 ~地域の達人に学ぶ~

スクール生達は、午前中はひとり一台ずつのパソコンにてネット授業視聴・レポート作成等にそれぞれのペースで取り組みます。午後からは成果物作成のための体験学習や総合的学習の時間として地域の方々から教科書では学べない様々なことを教えていただいています。生徒達は、教員以外の大人達と接することで人生観や就業観等も知らず知らずのうちの学んでいることと思われま。

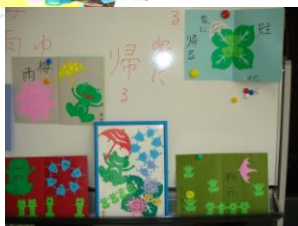
本校のある川崎町には、ボランティア精神あふれる温かい人達がたくさんいます。今後とも地域と一体となった学校づくりを目指したいと存じます。



学習中
 ↓
 ネット授業



↑ **箆箱とマイ箆作り**：講師 奥村先生（川崎町東川崎在住）
 杉の木の廃材を使って組み立てます。慣れない手つきで金づちを使いました。出来上がった箆で50個の駒を移動する競争では白熱！



↑ **四季（12か月）の切り絵で絵本作り**
 美術の成果物として、スクール生は年間通して取り組みます。講師は美術担当の小賀です。感性豊かな作品が出来上がっています。製本して、どんな絵本が出来るか楽しみです。

↑ **廃材を使った電磁モーター作り**
 講師： 秋元先生（川崎町池尻在住）
 磁石と電池で動力となるしくみをかまぼこ板やパルプ等を使ってわかりやすく教えていただきました。

→ **野菜（スイートコーン・トマト他）作り**
 講師 片桐先生（川崎町安宅在住）
 土作りから教わっています。泥んこになりミミズや虫に奇声をあげながら農業の重労働を体感しています。この日は、出張中の成田校長先生も飛び入り参加で大活躍！

